

大学への安否報告

本学では、大規模地震発生後に、学生の安否確認を行います。安否確認は、行方不明者の早期発見や、授業再開時期の決定など、大学の機能を速やかに復旧するための重要な情報となります。学生皆さんの、ご協力をお願いします。

学内にいる場合

○授業を受けている場合

(教員が学生を避難場所に誘導)

- ・教員からの点呼で確認、又は、本マニュアルにある「学生安否確認票」を切り取り、教員に提出する。

【授業時の対応】

- ①震度5強以上:(授業時間中)授業を打ち切り、避難する。
- ②震度5強以上:(夜間、休日)研究・実験・課外活動中の学生は、一時避難場所に避難する。
- ③震度5弱以下:状況に応じて①②の基準を準用する。

○授業を受けていない場合

(学生が各自で避難場所に避難)

- ・「学生安否確認票」を切り取り、避難場所の責任者に提出する。

学外にいる場合

- 埼玉大学から、安否確認メールが届いたら、安否状況を報告する。

安否確認システム

本学では、安否確認システム[ANPIC]を導入しています。

大地震が発生した場合、**教務システムに登録されたメールアドレス**に埼玉大学から安否確認のメールが配信されますので、メールの内容の指示に従い、安否状況を報告してください。
※確実に受信できるメールアドレスの届出をお願いいたします。

■埼玉大学から送信される安否確認メール
(この画面は、一部変更になることがあります)

件名	【埼玉大学】安否状況をお知らせください。
本文	埼玉大学 大久保 さくら 様 地震が発生しました。 以下のURLをクリックして安否状況を報告してください。 http://anpic 地震の詳細については以下の通りです。 ■日時 20○○/04/01 08:30 ...
URLをクリック	

■安否状況を報告(この画面は、一部変更になることがあります)

本人の安否	<input type="radio"/> 無事 <input type="radio"/> 軽傷 <input type="radio"/> 重傷 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 安否状況選択
現在地	<input type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 学内 <input type="radio"/> 実習先 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 現在地選択
コメント	状況の詳細や連絡先など	
<input type="text"/>		
<input type="button" value="コメントの入力(任意)"/>		
<input type="button" value="安否状況を報告する"/>		
<input type="button" value="クリック"/>		

地震が発生した時の対応

大きく揺れ始めたら

- ・危険物から離れる
- ・落下物から頭と手足を守る
- ・可能なら出口を確保する
- ・揺れが収まるのをまつ

揺れが収まったら

- ・余震に注意し、しばらく様子を見る
- ・作動中の実験器具等の停止
- ・構内放送に注意

避難場所に避難

- ・教員や構内放送の指示に従い、落ち着いて避難する
- ・帰宅については、構内放送で指示

2020.4 作成

地震対応マニュアル

○大地震(関東地域で震度5強以上)が発生した場合、埼玉大学からの情報を、ホームページを通じて、お知らせしますので、随時確認してください。

○この携帯カードには、安否確認票がありますので、常時携帯してください。



安否確認票

大地震発生後、避難場所に避難した時に、本安否確認票を切り取り、教員(又は避難場所責任者)に提出してください。

1. 氏 名
2. 生年月日
3. 性 別
4. 血液型
5. 学籍番号
6. 学部・学科
7. 連絡先
8. 伝達事項(伝達事項がある場合)
9. 提出日

※上記記入事項は、8、9以外は予め記入しておいてください。

避難場所



帰宅の判断

○危機対策本部の指示があるまでは、学内の避難場所で待機してください。

○状況が落ち着いて、危機対策本部から帰宅の指示があった場合は、自分自身で判断し、帰宅する場合は、大学に報告したうえで帰宅してください。

■帰宅できるかの判断

- ・交通機関の運行状況、道路の状況、停電等、テレビ、ラジオ等で正確な情報を得て判断する。

[徒歩で帰宅する場合]

- ・履物が、長距離、がれきの中でも歩けるか
- ・服装が、陽射しや寒さに耐えられるか
- ・体力的に、自宅まで歩ける自信があるか
- ・帰宅までのルートを知っているか

[徒歩で帰宅できる目安]

- ・徒歩による移動可能距離は、1時間で3~4km、1日で20kmが目安とされている。

○帰宅できない場合

- ・大学が用意する一時避難場所へ避難する。

